



# 第 10 回 稲門建築会特別功労賞 川上喜三郎氏 (苗 44、院 51)



## 表彰理由：

川上喜三郎氏は、早稲田大学在学中に学友とともに設計グループ KAINS を結成し、設計競技に連続入賞するなど、早くから才能を発揮している。1971 年に渡英し、ロンドン市職員として再開発計画に参画、小規模再開発集合住宅、公営施設児童館等の設計を担当。その後、ロンドン AA スクール建築大学教授として活躍した。日本においては、TAK 建築都市設計研究所と協業、デザインコンサルタントとして新国立劇場、マスタープランナーとして東京都現代美術館、郡山現代美術館、三鷹市芸術文化センターで最優秀作品賞を受賞した。以後今日まで、日、英、仏等で多くの設計競技で受賞し、稲門建築会の名を高めるとともに、渡英した後輩の相談に乗るほか、稲門建築セミナーで学生に語るなど、稲門建築会の活動にも貢献した。

(推薦者：並木隆史)

## ◎経歴：

- 1972 年～ 1985 年 ロンドン市カムデン区役所建築都市計画設計局
- 1982 年～ 1994 年 ロンドン AA スクール (建築大学、大学院) 教授
- 1986 年～ 1989 年 TAK 建築都市計画研究所との共同計画・設計 (新国立劇場、東京現代美術館、郡山市立美術館、他)
- 1989 年～ 1994 年 北ロンドン大学外部試験官
- 2000 年～ 2004 年 東ロンドン大学外部試験官
- 1989 年～現在 日、英、仏各国で数多くの設計競技に入賞  
日、英、米にて講演多数 (建築家・彫刻家)

